

第3弾

揺れるところを見える化する 「トーキングマット」日本語版を全部作りたい!

ネクストゴール目標金額：180万円

期限：2022年3月21日13時 ~ 2022年4月30日(土)23時まで

<https://readyfor.jp/projects/sdm-j>

レディーフォー トーキングマット



トーキングマットがあるとうまく話せる!

トーキングマットは、1998年に、スコットランドのスターリング大学研究者が開発した、本人が大切にしている思いや希望を知り、お互いに分かち合うための支援ツールです。トーキングマットでは、カードのやりとりを通じて、意思決定の背景にあるところの動きを見える化することが可能になります。

昨年挑戦したクラウドファンディング(揺れるところを見える化する「トーキングマット」子供版を作りたい!)は、100名を超える皆さまからご支援いただいたおかげで、無事に制作することができました!皆さま、本当にありがとうございました!

今回、プロジェクト第3弾として"揺れる心を見える化する「トーキングマット」日本語版を全部作りたい"を行い、さまざまな支援現場で「トーキングマット」を活用できる状況を整えたいと考えております。ご本人の状況に合わせた「トーキングマット」を制作することで、それぞれのニーズに応えると共に、コロナ禍の状況でも安心して支援を受けられる体制をつくるためにも、皆様のご協力が必要です。どうぞご支援のほどよろしくお願いいたします。



SDM-Japanは、障害のあるなしにかかわらず、誰もが自信と誇りをもって、自分の思いを述べ、心からの希望に基づいて意思決定することができる社会を目指しています。

このプロジェクトはAll or nothing形式です。4月30日23時までに100万円以上集まった場合に成立となります。インターネットでのご支援が難しい場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

一般社団法人 日本意思決定支援ネットワーク(SDM-Japan)
tel: 050-5534-4004 e-mail: info@sdm-japan.net

